

入場無料
事前申込不要

～ハープの演奏とお話～

祈りのたて琴

Chapel Concert

リラ・プレカリア(祈りのたて琴)とは
ハープと歌による祈りを届ける活動です。
このコンサートでは、キャロル・サック氏の
ハープ演奏とともに、ホスピス、被災地、
刑務所などでの活動について
お話をいただきます。
申込不要で、どなたでもご参加いただけます。
癒しと安らぎの音色に触れてみませんか？

2016年
日 時: 5/30(月)
15:00~16:25
開場14:30
場 所: 同志社大学今出川キャンパス
同志社礼拝堂(重要文化財)

演奏・お話

キャロル・サック氏
(アメリカ福音ルーテル教会宣教師)



【プロフィール】

アメリカ福音ルーテル教会(ELCA)の宣教師として1982年
に来日。2000~2002年、モンタナ州ミズーラにある「安らぎ
の杯プロジェクト」(Chalice of Repose Project School of Music
Thanatology)にて音楽による死の看取りを学び、音楽死生学
の分野で資格認定を受けて日本に戻る。2006年、日本福音
ルーテル社団(JELA)が主催し、音楽死生学に独自の要素を
加えて発展させた2年間の研修講座「リラ・プレカリア(祈り
のたて琴)」を立ち上げ、終末期にある人だけではなく、心身の
苦難にある人びともハープと歌による生きた祈りを届けるボラ
ンティアの養成に励んでいる。現在第5期を開講中。修了生
は、病院やホスピス、老人ホーム等で活動している。

